

# I 2025年度 事業報告

## I-1. 法人全般

### <学生募集活動と在籍者数について>

文部科学省の学校基本調査によると2025年度の全国の専修学校（専門課程）への入学者数は254,058人（対前年度99.5%）となり前年度より1,333人減少している。

一方、大阪府の専修学校（専門課程）の入学者数は28,009人（対前年度100.7%）となり前年度より182人増加し、全国では減少したが大阪府は小幅な増加傾向であった。

山口学園の入学者は、ECC国際外語専門学校が325人（対前年度125.5%）、ECCコンピュータ専門学校が444人（対前年度109.6%）、ECCアーティスト美容専門学校が202人（対前年度100.0%）となり、専門課程全体では971人（対前年度111.3%）となった。ECCコンピュータ専門学校高等課程に関しては54人の入学者があり、3学年合わせて111人になった。また、ECC国際外語専門学校高等部に13人、ECCアーティスト美容専門学校高等部には27人の3期生が入学し、3校合わせて190人（対前年度132.8%）になった。日本語学科の正規留学生及び進学系コースの募集については、春期・秋期とも新規入学者が増加し、在籍者が733人（対前年度107.6%）となり、前年を上回った。

またECC学園高等学校にも78人の入学者があり、学園高校（高等部・高等課程除く）の在籍者数が222人（対前年度119.4%）になった。山口学園全体の2025年5月1日時点の総在籍数は3,438人となり、前年度3,182人に対して108.0%（+256人）となり、2年連続で増加した。

【専門学校生】2,293名（日本人1,672名／留学生621名） 【留学生】733名 【高校生】412名（222/190）

### <進路指導活動について> 2026年3月卒業生

	卒業生数	希望者数	就職者数	就職率	業界就職率	帰国	進学	その他
国際外語	222	167	165	98.8%	74.5%	—	—	—
留学生（内数）	84	78	78	100%	64.1%	2	2	2
コンピュータ	366	330	327	99.1%	91.8%	—	—	—
留学生（内数）	155	124	124	100%	100%	14	14	3
アーティスト	152	138	137	99.3%	98.5%	—	—	—
	卒業生数	大学	大学院	専門学校	就職	帰国	その他	
日本語学科	233	46	6	82	29	37	33	
国際C学科	210	142	5	36	5	2	20	
	卒業生数	大学	短大	専門学校 各種学校	就職	その他	卒業のみ	進路決定率
学園高校	104	26	3	39	8	25	5	71.1%

### <決算の概要について>

総収入は4,725,461千円となり予算（4,577,408千円）に対して148,053千円の増収となった。

売上の前年対比は516,492千円増で112.3%。配当金を除いた収支差額は87,480千円となり、

予算（▲22,528千円）に対して110,008千円の増益となった。

## I-2. ECC国際外語専門学校（2025年度事業報告）

### 1. 総括

2025年度の専門課程入学者数は325名（2024年度259名）で前年比125.5%となり、内訳は日本人=204名（昨年171名）、留学生=121名（昨年87名）であった。総在籍者数は607名となり、2024年度の515名から増加。高等部入校者は13名（昨年17名）、高等部3学年合計31名（昨年22名）となった。

「学校マネジメント改革会議」を軸に、時間割や実施内容の改善による講師人件費の削減、教職員配置の効率化（教務センター制）、業務代謝を策定、遂行した。

教務・英語教育面では学生アンケートにおいて、力がつく授業4.28、担任満足度4.39、学校生活満足度4.05の結果となった（5点満点の数値）。

継続率は94.1%、卒業率は98.3%であった。保護者連携強化のための取り組みとして保護者会・茶話会を実施し、30名の保護者が参加した。

「検定優秀者表彰セレモニー（トロフィー・ネームプレート授与）」を新設し、英語・韓国語・日本語の検定獲得者を表彰。全日本ECC英語スピーチコンテスト全国大会弁論の部においてグランドプライズおよび優秀賞を受賞した。1月に開催されたGEAでは韓国語コース学生が韓国語でのスピーチを披露。官学連携協定として福島県連携授業「つなぐ福島」は11名の学生が受講し現地研修（知事表敬訪問、ラジオ出演等）に参加。

全面改定した英語カリキュラムを実装し、1年生が受講。カリキュラム配置や教職員への共有等、課題を改善し2年次に反映。卒業時TOEIC600点以上もしくは英検2級所持の到達度は46.0%に留まる。有償海外インターンシップ（NZ）の渡航者は5名であった。

進路面では就職率98.8%となった（2名が卒業後も就職活動を継続）。留学生の就職は100%で全員が技術・人文・国際ビザで就職することができた。新規企業開拓で72社から求人を獲得。航空業界への内定はCA職11名、GS職5名。指定校をいただいているスカイマークには3名、スターフライヤーには4名がCAとして内定、大学編入合格実績は進学希望者24名全員が合格（昨年40名）。国公立大・難関私大関関同立合格者14名 合格率は58.3%（昨年43.0%）。

高等部は1期生5名全員が3年次に進級し、全員が卒業を迎えることができた。進路は4名が大学進学、1名が内部進学となった。学修成果では卒業年次80%（4/5名・うち英検準1級2名）が英検2級を取得。年度途中で2026年度の入学者数から今後の見通しを勘案し、2027年度以降の募集を停止。培ったノウハウは学園高校新コースに継承する予定。

### 2. 学事報告

4月	・入学式(4/8)・高等部入校式(4/8) ・TOEIC実力テスト①(4/26)
5月	・スポーツ大会(5/23) ・Anglia Speaking Exams①(6/26)
6月	・保護者会(6/7) ・就職ガイダンス①(6/30)
7月	・セタイベント(7/4)・前期末試験(7/30-8/5) ・TOEIC実力テスト②(7/19)

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スピーチコンテスト学内杯(7/16)</li> <li>・第1回教育課程編成委員会(7/15-7/30)</li> </ul>
8月	
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回学校関係者評価委員会(9/6)</li> <li>・後期授業開始(9/22)</li> <li>・スピーチコンテスト全国大会(9/14)</li> <li>・Anglia Speaking Exams②(9/19)</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職ガイダンス②(10/20)</li> <li>・ハロウィンイベント(10/31)</li> <li>・TOEIC 実力テスト[追加](10/25)</li> <li>・Global Education Awards 学内予選(10/21)</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Anglia Speaking Exams③(11/19)</li> <li>・保護者会+就職保護者会(11/29)</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度募集開始[POC](12/7)</li> <li>・地球祭(12/18)</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Global Education Awards 本大会(1/15)</li> <li>・就職ガイダンス③(1/26)</li> <li>・後期末試験(1/27-2/2)</li> <li>・TOEIC 実力テスト③(1/17)</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回教育課程編成委員会(2/17-3/5)</li> <li>・第2回学校関係者評価委員会(2/7)</li> <li>・TOEIC 実力テスト[追加](2/7)</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業式(3/11)・高等部卒校式(3/10)</li> </ul>

(1)就職実績

(就職内定率)

■全体 165/167=98.8% 業界就職率 74.5%

■コース別

◎エアライン: 就職内定率 17/19=89.5% 業界就職率 94.1%

日本航空・全日空・スカイマーク・スターフライヤー・ANA 沖縄・ドリームスカイ名古屋・K スカイ・等

◎ホテル: 8/8=100% 業界就職率 100%

HOTEL THE MITSUI HAKONE・W 大阪・コンラッド大阪・ホテルニューオータニ鳥取・欽山

◎総合英語、グローバル英語: 31/31=100% 業界就職率 77.4%

フォーシーズンズホテル大阪・京阪ホテルズ&リゾート・阪急トラベルサポート・日本通運等

◎韓国語: 30/30=100% 業界就職率 80.0%

帝国ホテル・プレミアホテル大阪・朝日エアポートサービス・ANACargo・韓進インターナショナル等

◎こども教育： 3/3=100% 業界就職率 100%

木の実幼稚園・キンダーキッズ等

◎グローバルビジネス： 58/58=100% 業界就職率 56.9%

ANACargo・東京国際エアカーゴターミナル・ロジスティードエクスプレス・シャングリ・ラ京都二条城等

◎グローバルホテル： 20/20=100% 業界就職率 85.0%

インターコンチネンタルホテル大阪・セントレジスホテル大阪・W 大阪・リッツカールトン沖縄等

## (2) 各種検定資格取得実績

- ・日本語能力試験(N1)7名 (N2)30名
- ・TOEIC (卒業時 600点以上) 100名 (進級時 450点以上) 175名
- ・Anglia Speaking Exams(B1)42名 (A+)15名 (A2)10名
- ・TOPIK(6級) 10名 (5級) 13名 (4級) 9名 韓国大学編入 10名
- ・ハングル検定 (準2級) 10名 (3級) 20名
- ・サービス接客検定 (準1級) 24名 (2級) 49名
- ・マナー・プロトコール検定(2級) 6名 (3級) 20名
- ・インフィニ検定予約初級 23名
- ・レストランサービス技能検定 5名

## (3) 2025年度四年制大学編入合格実績報告

●国公立大学(計7名)

●私立大学(計32名) 内難関私立10名(関大8、中央1、法政1)

◎合格実績:合格者数(のべ):39名(昨年60名)合格率:100%(対象者24名中24名合格)

## 3. その他特記事項

(1)職業実践専門課程認可(国際キャリア学科・アジア言語学科)

(2)大阪府国際化戦略実行委員会大阪府委託事業「グローバル体験プログラム」は25年度が最終年度となり、2297名の中学・高校生が参加。

以上

## I-3. 留学生事業部（2025年度事業報告）

### 1. 総括

2025年度4月生と10月生の正規生入学者（留学ビザ及び在留の日本語学科・国際C学科）は582名（前年513名）となり前年比113.5%であった。年間のビザ申請許可率に関しては、98.7%（373名/378名）（前年比99.7%）となっており、学生の質（学習意欲、経費支弁力）は例年通り国内の日本語学校のトップクラスを維持している。また日本語学科に関しては、海外で人気が高まっており募集の早期終了が常態化している。政治的には日中関係は悪化しているが、募集には大きな影響は今のところない状況。授業満足度（4段階評価）に関して日本語学科は、前期3.69、後期3.66（前年：前期3.62、後期3.67）と目標であった3.6以上を達成、また、国際C学科に関しても前期3.46、後期3.43（前年前期3.4、後期3.48）と、ほぼ目標である3.5に近い状態となっている。規模の拡大とともに新任教員が増加しているため、研修、勉強会等で組織の強化を図っている。教育成果を測る一つの指標である日本語能力試験に関しては、N1合格率29.5%（合格者62名/受験者210名）、N2合格率48.3%（合格者166名/受験者344名）の結果となった。（前年合格率N1:43.9%、N2:59.8%）2025年度生より、受験必須化した影響により、未成熟層の受験増加が全体合格率を押し下げた。今後は、受験基準・指導体制の見直しを行う。進路に関しては、非漢字圏学生の増加や、難関大学の難易度上昇を受けつつも、国公立・難関大学に21名（前年20名）、大和大学に31名（前年24名）と、一定の成果を維持している。

BUDDY制度（日本人との交流）においては、参加人数1,558名（前年1,917名）、満足度は前期4.0/5段階（昨年4.4/5段階）、後期4.3/5段階（昨年4.18/5段階）の結果となった。日本人学生の参加数を増やすべく、イベント設計の見直し（ゲーム要素導入、月1回イベント開催）を行っていく予定。

今後については、認定日本語教育機関の取得を見据え、日本語教育、進路指導、多国籍留学生と日本人との交流環境（オンリーワンポジション）を強化していく。

### 2. 学事報告 2025年4月～2026年3月

4月	・入学式
5月	・校外学習
6月	・第一回日本留学試験 ・日本語学科春期中間試験 ・大学キャンパスツアー
7月	・第一回日本語能力試験 ・学内進学説明会
8月	・学生夏期休暇（約2週間）
9月	・スピーチコンテスト ・日本語学科春期期末試験 ・日本語学科春期修了日・卒業式
10月	・日本語学科秋期入学式 ・日本語学科秋期授業開始日
11月	・第二回日本留学試験 ・校外学習
12月	・第二回日本語能力試験 ・日本語学科秋期中間試験
1月	・GEA
3月	・大学進学コース修了日・日本語学科秋期期末試験 ・日本語学科秋期修了日 ・卒業式

### 3. 実績報告

#### (1) 合格実績

■大学 221名（前年202名）

（国公立）4名（前年10名）

大阪教育大学 1名 神戸大学 1名 広島大学 1名 香川大学 1名

（難関）17名（前年11名）

関西学院大学 4名 同志社大学 4名 立命館大学 4名 明治大学 1名 上智大学 1名  
東京農工大学 1名 東京理科大学 1名 立命館アジア太平洋大学 1名

(その他) 200名(前年 181名)

【大学(一般私立)】

京都産業大学 5名 近畿大学 2名 甲南大学 3名 東洋大学 1名 大和大学 31名 関西外国語大学 1名  
 京都外国語大学 1名 摂南大学 1名 大阪女学院大学 1名 大阪経済大学 10名 東京電機大学 1名  
 神戸学院大学 3名 芦屋大学 2名 京都光華女子大学 1名 追手門学院大学 5名 桃山学院大学 6名  
 大阪産業大学 20名 大阪商業大学 1名 阪南大学 8名 太成学院大学 6名 大阪経済法科大学 1名  
 羽衣国際大学 5名 流通科学大学 8名 京都芸術大学 1名 帝塚山大学 1名 東海大学 2名  
 武蔵野大学 1名 神戸国際大学 3名 関西国際大学 7名 大阪学院大学 11名 相愛大学 3名  
 京都橘大学 15名 大手前大学 22名 京都先端科学大学 2名 名古屋商科大学 1名 神奈川大学 1名  
 デジタルハリウッド大学 1名 長浜バイオ大学 1名 大阪電気通信大学 2名 大阪国際大学 2名  
 大阪観光大学 1名

(2)2025年度 日本語能力試験、授業満足度の結果

■日本語能力試験

日本語学科	日本語レベル		2024	2025
	N1	受験者		173
合格者			76	62
合格率			43.9%	29.5%
N2	受験者		261	344
	合格者		156	166
	合格率		59.8%	48.3

■学生満足度 (4段階評価)

	2024		2025	
	春期	秋期	春期	秋期
日本語学科	3.62	3.67	3.69	3.66
国際C学科	3.4	3.48	3.46	3.43

以上

## I-4. ECCコンピュータ専門学校（2025年度事業報告）

### 1. 総括

2025年度の専門課程入学者は444名（前年比109.6%）、在籍者数は1230名（前年比102.4%）、うち留学生は407名（占有比率33.1%）。そして、高等課程入学者は54名となり、高等部と合わせた在籍者数は112名（前年比121.7%）。総在籍者数1342名（前年比105.2%）で2025年度を開始した。

教務の学修成果に関しては、ITカレッジにおいて、技育CAMPハッカソンで合計21作品が入賞し、その全国大会に当たる技育展2025で準優勝した。そのほか、14のコンテスト・ハッカソンでも入賞を果たしている。ゲームは個人作品4点のほか、チームでゲームクリエイター甲子園・佳作賞を受賞。高等部3年生がゲームクリエイター甲子園U-18部門で大賞（3年連続入賞）を獲得したほか、CG分野でも4名が個人作品でコンテスト受賞。

企業連携授業では合計60社以上による講演や作品講評、会社見学、インターンシップを行っていただいた。うち、双日自動車事業部（双日オートグループジャパン）との長期インターンシップで2名が、NTTデータグローバルソリューションズとの長期企業連携授業で2名が就職した。

国際力活動では、TOEIC600点以上の日本人学生が3名、学園の国際力活動を発表するGlobal Education Awards（GEA）では、本校留学生が大賞を獲得した。また、フランスのデザイン大学 Autografと本校CG分野の学生が、パリと大阪で、それぞれ1週間の共同制作を行った。

2025年度より、新校舎（1号館）で授業を本格的に開始。学生の学校生活満足度は4.15（昨年度4.11）、力の付く授業4.35点（昨年度4.33）と過去最高の結果だった。

進路面では、ゲーム業界就職者数が58名（前年度73名）、大手IT企業への就職者数が58名（前年度68名）だった。また、全体の就職率は99.1%（327/330）、留学生の就職率は前年度同じく100%（124/124）であった。

学内企業説明会は214社実施。留学生向け求人は新規で65社（IT5社、CAD・機械系60社）を獲得。求人・採用企業を中心に80社と接触。各期末の就職作品発表会には、ゲーム企業がのべ118社（前年度136社）、IT企業がのべ175社（前年度199社）が来校し、学生作品の講評と採用活動を行った。

また、卒業生交流会は2月の作品発表会に実施。99名の卒業生が参加し、旧交を温めた。

高等課程1・2年生と高等部3年生が高校卒業資格（ECC学園高校）の取得と、ゲーム・CG分野の基本技術を学修した。2・3年生はゲーム企業3社から、チーム・個人作品の講評を受け、学内の作品発表会にも積極的に参加している。なお、3年生18名中9名が、ECCコンピュータ専門学校（専門課程）へ進学した。

### 2. 学事報告

4月	・入学式を実施(4/8) ・前期授業開始(4/14)
5月	・フランス Autograf 学生来校・CG 共同制作(5/19-5/23)
6月	・クラス交流会(6/5)
7月	・前期保護者会(7/5)
8月	・前期授業終了(8/5) ・ゲーム前期作品発表会＋第1回ゲーム分野教育課程編成委員会(8/6)

	・第1回学校関係者評価委員会(8/29)
9月	・IT前期作品発表会+第1回IT分野教育課程編成委員会(9/5) ・夏期選択講座(9/8-19) ・東京ゲームショー出展&見学ツアー(9/25-28)・後期授業開始(9/29)
10月	・CEATEC出展&見学ツアー(10/14-17)
11月	・スポーツ大会(11/18)
12月	・年内授業終了(12/15) ・学園祭<地球祭>(12/18)
1月	・後期授業再開(1/6) ・フランス Autograf ワークショップ(1/16-1/25)
2月	・後期授業終了(2/9) ・ゲーム後期作品発表会+第2回ゲーム分野教育課程編成委員会(2/10) ・IT後期作品発表会+第2回IT分野教育課程編成委員会(2/13) ・春期選択講座(2/16-3/2)・第2回学校関係者評価委員会(2/27) ・ECC EXPO(2/20,21) ・卒業生交流会(2/21)
3月	・高等部卒校式(3/10)・専門課程卒業式(3/13)

### 3. 実績報告

#### (1) 就職実績

就職希望者数…330名 就職内定者数…327名 【就職内定率:99.1%】

□ゲーム・クリエイティブカレッジの主な就職先(ゲーム会社58名、うち大手18名)

カプコン 5(PG3CG2) / スクウェア・エニックス(PG) / コナミデジタルエンタテインメント  
4(CG3PG1) / SNK2(CG1PL1) / Blaze Games(PG) / ジーン 2(PG1PL1) / ニューロン・エイジ 3(CG3)  
サイバーコネクトツー5(CG1PG2PL2) / ジェムドロップ(PG) / ケーツー(PG) ほか

□ITカレッジの主な就職先(上場IT、上場企業系列IT企業59名)

双日オートグループジャパン 3 / NTT データグローバルソリューションズ 2 / アイデス /  
ウェディングパーク / うるる / Buy Sell Technologies / メイテックフィルダーズ /  
ウイングアーク 1st 4 / テクノプロ・デザイン社 2 / ミライト・ワン・システムズ 2 /  
マイナビ Edge2 / オムロンエキスパートエンジニアリング / マンパワーグループほか

(2) 各種検定資格取得実績(2025/4-2026/3)

□応用情報技術者試験 3名 □基本情報技術者試験 27名ほか

以上

## I-5. ECCアーティスト美容専門学校（2025年度事業報告）

### 1. 総括

入学者数は専門課程 202 名（前年度 202 名）、高等部は 27 名（昨年 20 名）、また在籍数は専門課程が 451 名（昨年度 460 名、昨年比 98%）、高等部が 48 名（昨年度 31 名）に、総在籍者数は 499 名（昨年度 491 名、昨年比 101.6%）、うち留学生は前年 4 名から 6 名でスタートした。

学修成果の追及は、コースゴール表を作成し、各コースの教育目標や検定、コンテストなどの目標設定を作成し前年度の振り返りとともに教職員でも共有している。学生アンケートの結果では担任満足度（昨年 4.44→4.43）、授業のわかりやすさ（4.5→4.48）、力のつく授業（4.57→4.49）、イベント満足度（4.56→4.44）と満足度は高い数値を維持しているが、進級率は 83.3%（昨年 89.6%）、卒業率は 94.5%（昨年 95.4%）であった。保護者会を 25 年度から年 2 回実施と教育活動報告会を同時に開催し、保護者との連携強化をはかる。

企業連携として全コースで企業様やメイクアップアーティスト、スタイリストの授業を実施、美容の最前線で求められる技術や人間力、グローバル力など授業を通して伝えていただいている。

国際力活動では、高等部 3 年の韓国研修を実施し、韓国在住の卒業生との交流も実現した。海外ならではの貴重な体験で将来韓国で働きたいという生徒も出ていた。

進路面では 138 名中 138 名が就職、内定率 100%（昨年は 99.3%）、業界就職は 138 名中 136 名が業界就職。就活までの仕組みとして業界研究、就職対策Ⅰ、就職対策Ⅱとして、クラス単位と個人指導を同時に行う指導で高い業界就職率を維持できている。

高等部は 1 期生の 8 名が卒業、そのうち 7 名は専門課程に進学した。学修成果では 2 年次にメイク分野で JBMA ベーシック 84.6%、プロフェッショナル 30%、ネイル分野では JNEC ネイリスト技能検定 3 級 84.6%、2 級 66.7% の合格で美容の技術が確実に積みあがってきている。開講して 3 年目の高等部は大阪府より高等課程として正式に認可され、27 年度生から募集可能となった。

### 2. 学事報告

4 月	・オリエンテーション/健康診断実施（新入生 4/9～10、進級生 3/31） ・高等部入校式（4/7）、専門課程入学式（4/8）
5 月	・学年交流会（5/9）USJ、保護者会（5/31）
6 月	・スポーツ大会（6/11：守口市市民体育館）
9 月	・韓国研修（高等部 3 年）
10 月	・ハロウィンパーティ（10/31）
11 月	・ECC コレクション（11/22 堂島リバーフォーラム）
12 月	・地球祭（12/17、12/18）
2 月	・美容師国家試験（実技試験 2 月上旬、筆記試験 3/1）
3 月	・高等部卒校式（3/10）卒業 8 名、専門課程卒業式（3/12） 卒業認定者 174 名

### 3. 実績報告

#### (1) 就職実績

就職希望者数…138 名、就職内定者数…138 名（内定率 100%）※昨年は 99.3%

#### ・ヘアメイクアーティストコース：45 名

<アーティストアシスタント 4 名、美容師 22 名、ブライダルメイク 4 名、ヘアメイク 12 名、アイリスト 2 名>

AFLOAT、SCREEN、PELE、Velo vetica、アトリエはるか、mods hair、socie、LUAU、La bress、LUCK TOKYO、CONTINUE、Ambihone、artefice、HE：ARTS、ECCO、Nelke、APPET、ZEST、FLEVE、STUDIO TVB

他

・トータルビューティスタイリストコース：19名

＜美容師 14名、ヘアメイク1名、アイリスト2名、ネイリスト2名、＞  
BLANCHE、Lila、CHAINON、moca、エスクール、HAIR TIME、Ash、MARIE NAILS 他

・ビューティアドバイザーコース：41名

＜ビューティアドバイザー 41名＞

ディオール7名、シャネル、クラランス、ロレアル9名、アルビオン5名、コスメデコルテ、YSL、IPSA3名、CLINIQUE、SUQQU、ADDICTION、コーセー5名、シューウエムラ、近鉄百貨店3名 他

・ネイルアーティストコース：9名

＜ネイリスト 9名＞

NAIL MAISON、NICE NAIL、LUXURY、Macherie Rose、サンミーゴ、ウノプリーム、他

・美容科（プロ専科含む）：28名

＜美容師 21名、アイリスト6名＞

モードケイズ、アトリエはるか、thsd-5、グランマッシュ、エスクール、PELE、Hair BERRY、Good Thing、THE ECT、La fifth、fix lash、shiro kobe、LOLO、nicott、aid、TAYA 他

(2) 各種検定資格取得実績

- ・ネイリスト検定1級 NAコース 63.6%（前年：69.2%）、TSコース 68%（前年：69.2%）
- ・ジェルネイル検定上級 NAコース 71.4%（前年：45.4%）、TSコース 47.4%（前年：45.4%）
- ・JBMAメイクアップ技術検定 EXPERT HMコース 82.9%（前年 83%）  
PROFESSIONAL HMコース 85.5%（前年：86.5%）  
BAコース 84.6%（前年：69%）
- ・JECAまつ毛エクステンション技能試験ジュニア2級 68.3%（前年 91%）
- ・アソシエイトブライダルコーディネイト技能試験（国家試験） 100%（前年 100%）
- ・美容師国家試験 昼間生 96.8%（前年 87%）
- ・美容師国家試験 通信生 82.1%（前年 92.9%）
- ・日本化粧品検定 2級 86.7%（前年：85%）
- ・シティ&ギルド ヘアードレッシング モジュール3 66.7%（前年：67%）

4. その他特記事項

(1) 各種受賞実績

- ・ヘッドアートアカシフォトコンテスト 奨励賞
- ・IBF フォトコンテスト ネイル部門 シルバー賞
- ・EGG フォトコンテスト 準グランプリ受賞、優秀賞3組、敢闘賞3組
- ・JBMA フォトコンテスト 準グランプリ受賞
- ・LUXE BEAUTY フォトコン 特別賞

以上

## I-6. ECC学園高等学校（2025年度事業報告）

### 1. 総括

大阪梅田キャンパス開校、新開講コース元年となった2025年度新入学者は167名（前年比138%）、在籍者数は412名（前年比125%）うち各専門学校高等部・高等課程生は190名（前年比132%）でスタート。2024年度中の転編入学者数は37名で、最終の在籍者数は440名（前年比125%）であった。新入学者を安定的に募集していく型が整ってきている。

教務面では、肝である「プロ講座」について、高専連携の独自性を生かしながら通信制の学びの型にも合致するように実施改善を繰り返した。通学スタイルにおいては自由度を保ちながらも週5・週3・週1の選択の中で、生徒が通学するという“生き生きとした学校らしさ”が出てきた。同時に、学習や人間関係に関する相談も増加傾向にあるが、相談室と連携をはかりサポートを行っている。

進路面では、卒業生数は104名（卒業率93%）うち各校高等部生が33名で3校卒業生が揃った。進路内訳では、大学（短大）が27%、専門学校が36%、就職が7%、その他が20%であった。その他の中には、各種学校・スクール、浪人（予備校）等も含まれているが、昨年よりも10%減少した。これは、組織的な進路指導意識構築、通信生へのサポート強化による。

また、新たな取り組みとして高2生対象の進路ガイダンスや高2・高1生保護者対象のオンライン進路説明会実施、早期での全体指導を行った。

### 2. 学事報告

4月	・入学式（4/11） ・前期授業開始（4/14）
5月	・宿泊スクーリングオリエンテーション（5/7） ・日帰りスクーリング（5/14・5/21）
6月	・大阪・京都_本校（宿泊）スクーリング（6/10・11） ・通信_本校（宿泊）スクーリング（6/24・25）
7月	・日帰りスクーリング（7/9・7/16・7/23）
8月	・前期考査（8/25-29）
9月	・アーティスト美容高等部_本校（宿泊）スクーリング（9/9・10） ・国際高等部_本校（宿泊）スクーリング（9/11・12） ・コンピュータ高等部高等課程_本校（宿泊）スクーリング（9/16・17） ・学校関係者評価委員会（9/20） ・後期オリエンテーション、日帰りスクーリング（9/24）
10月	・後期授業開始（10/1） ・日帰りスクーリング（10/8・10/15・10/22） ・体育祭（10/29）
11月	・日帰りスクーリング（11/5・11/12・11/19）
12月	・日帰りスクーリング（12/3・12/10） ・地球祭（12/18）
1月	・スペシャルFDD（1/6）・日帰りスクーリング（1/14・1/21）
2月	・後期考査（2/9-13） ・日帰りスクーリング（2/18） ・卒業・進級判定（2/24）
3月	・ラストFDD（3/4） ・卒業式（3/10）

### 3. 実績報告 ※卒業生 104 名の内訳

(1) 大学・短大進学実績 29 名うち短大 3 名 ※ ( ) 内は複数進学人数

追手門学院大学／大阪芸術／大阪経済大学／大阪樟蔭女子／大阪商業大学／大谷／大手前／  
大手前(通信)／関西外国語大学短期大学部(2)／関西国際／関西福祉科学／京都外国語(2)  
／京都芸術大学(通信)／京都産業大学／京都文教／近畿／甲南女子／神戸学院／神戸市外国  
語〔2部〕／摂南／ZEN 大学(2)／同志社／花園大学／阪南／湊川短期／龍谷(2)

(2) 専門学校進学実績 35 名うち内部進学・学園内進学 18 名 ※ ( ) 内は複数進学人数

ECC 国際外語(1)／ECC コンピュータ(10)／ECC アーティスト美容(7)  
大阪 IT プログラミング&会計／大阪アニメーションカレッジ／大阪医療福祉／大阪情報コン  
ピュータ／大阪電子／大阪動植物海洋／大阪農業園芸・食テクノロジー／大阪文化服飾学院  
／大阪ベルエベル／大阪ホスピタリティ・アカデミー／グラムール美容／京都外語(2)／京  
都コンピュータ学院／京都テック／京都 YIC 動物／東京ビジュアルアーツ

(3) 就職実績 8 名

新生化学工業／センコーグループホールディングス(2)／テクノメンテナンス(株)／ヒル  
トン／森設備／祐陽建設

(4) その他実績 25 名

以上